

議会だより

第68号

発行 安曇野市議会
令和4年(2022年)
11月16日

傍聴席
Parliament
Hearing Seat

本会議中でも傍聴席には
ご自由に入参いただけます。

・傍聴席の扉は防音のため、重くなっています。
強めに押してお入りください。
・議場での禁止事項等は傍聴規則をお読みください。



特集!

| | |
|------------------------|----|
| 第9回議会報告会 | 2 |
| 議会だよりモニター座談会 | 3 |
| 9月定例会報告・注目の議案 | 4 |
| 決算を認定しました | 6 |
| 市政のここが聴きたい!!一般質問 | 12 |
| 市民の声 | 24 |

議会だよりモニター座談会を令和4年7月24日、市役所にて開催しました。3班のうち1班はオンライン班で、全体で10人のモニターさんに参加いただきました。活発な意見が交わされた様子を紹介いたします。
※写真撮影の際はマスクを外しました。

～第3回議会だよりモニター座談会～

その1 議会だよりを読んでみて…

- ・いつからか全体的に変わった。親しみやすさ、読みやすさがある。
- ・あくまでダイジェストとして見る。
- ・トピックはうんちくがあってよい。
- ・印象深い記事は「市民の声」。



その2 これからの議会だよりについて

- ・漫画などがあってもよい。
- ・小中学生の子どもたちと一緒に見る内容なら読者が増える。
- ・年代別の市民の声の掲載を増やして。
- ・紙媒体は遅い、SNSの活用を。
- ・議会だよりはダイジェストでよい。データベースをいかに充実させるかだ。

市民からは、まだまだ遠い市議会議員という存在。こうした議会から市民に近づいていく工夫を、さらにお願ひしたいです。
(えみさん)



今回はいろんな意見が聞けて楽しく座談会を終ることができました。
(ジテンさん)



モニターの人数を増やすことを考えてほしい。モニターとして協力すると関心が高まるので、いろんな人が経験するといい。
(小山さん)



議会広報特別委員会より
子どもたちも一緒に見て考えることができる紙面、大切なことだと思います。情報発信のスピードも確かに課題です。そして、よりスムーズなオンライン会議も… 頑張ります!!

～第9回議会報告会～

第9回議会報告会を令和4年7月23日、市役所にて開催しました。今回は実会場とオンラインの同時開催で、合計25人（うちオンライン参加10人）の市民の皆さんに参加いただきました。約3時間半の長丁場となる中で、様々なご意見をいただきました。



議長よりご挨拶!

平林 明 議長

- ・多様性を尊重し合う共生社会づくり条例が制定されました。
- ・「あづみ野ランド」のプール施設を含めた改修等を求める陳情書は不採択に。



総務環境委員会 小林 陽子 委員長



福祉教育委員会 林 孝彦 委員長

- ・保育・幼稚園業務のICT化に4,132万円の予算が可決されました。
- ・18歳まで医療費を給付するための条例改正が可決されました。

- ・全面改修を行う市営穂高団地改修工事請負契約が可決されました。
- ・最低賃金の改善等を求める意見書が提出されました。



経済建設委員会 中村 今朝子 委員長



参加された市民の皆さん

報告会に寄せられたご意見等について議会でも検討した内容を、次号(第69号)でお知らせします。

令和4年9月1日から28日まで開催され、報告6件、議案33件、議員提出議案4件、を審議しました。主な討論を紹介します。

暮らしと健康を守る

補正予算を追加

補正予算
審議

議案第70号
令和4年度
一般会計補正予算(第3号)

可決

反対の意見

白井泰彦

マイナポイント予約申し込み支援事業は、全国的に膨大な予算で、交付窓口の強化や2万円のマイナポイント等で、マイナポイントカードを押し付けようとするものである。

賛成の意見

中村今朝子

マイナポイント制度により、行政の効率化、市民の利便性向上、公平・公正な税や社会保障制度が実現される。押し付けるものでなく、マイナポイントで家計も助かる。

反対の意見

橋本裕二

安曇野赤十字病院への5千万円支援の効果は、短期借入金で25億円や医療事業収支の赤字定着など、事業の継続性が直ちに危ぶまれる状態では、限定的である。億単位の長期資金こそ必要な支援である。

賛成の意見

増井裕壽

市民病院的役割を果たしている病院への財政支援は、5年間の病院経営計画に対し、市の予算バランスを考えても適切な額であり、政策的医療の公費支出を伴う意味もあるため、妥当である。

一般会計補正予算(第3号)の主なもの

補正予算額 13億6,200万円

- ・安曇野赤十字病院に対する財政支援 4,987万円
- ・子宮頸がんワクチン未接種者への積極的勧奨実施 6,403万円
- ・配合飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続支援 1,657万円
- ・しげみつせき重光堰等災害復旧事業 2億3,148万円
- ・小中学校の新型コロナウイルス感染症対策消耗品、備品の購入 1,824万円

※万円未満切り捨て

議案第95号
令和4年度一般会計補正予算(第4号)

可決

一般会計補正予算(第4号)の主なもの

補正予算額 6億8,400万円

- ・オミクロン株に対応した新型コロナワクチン追加接種 2億9,473万円
- ・30%プレミアム付き商品券の発行事業 1億8,303万円



※万円未満切り捨て

議案第81号 令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

反対の意見

猪狩久美子

令和3年度は、第8期介護保険事業計画が始まり、介護保険料が5800円に値上がりし、合併当時の2倍になるなどの改悪のもとに進められた決算である。

賛成の意見

一志信一郎

介護保険料は、高齢化が進み、介護認定率も上がる中で、制度維持のために必要なものである。介護保険事業計画に基づき、適正な事業運営が行われた。

議員提出第7号 故安倍晋三元首相の「国葬」中止を求める意見書

否決

国葬については、法的根拠がなく、憲法に保障された内心の自由を侵害し、国民に弔意を強制する恐れがあるとともに、政治利用につながるなどの懸念の声もあり、多くの国民から疑問と反対の声が上がっていることから国葬中止を国に求める意見書。

反対の意見

増井裕壽

在職期間憲政史上最長、海外での認知度。テロは許さぬ断固たる姿勢を表す国葬の意味は大きい。

反対の意見

大竹啓正

弔問外交を機能させ、安全保障の確保、エネルギー資源調達と、国益に沿う国葬の意義は大きい。

反対の意見

竹内秀太郎

外国に対し国葬案内状が送付され中止は我が国の信頼を損なう。信頼で築かれた各国との関係を国内問題で失う影響を懸念する。

反対の意見

松枝功

諸外国の要人が弔問の日程調整し、準備している。多数の国と友好関係の基に我が国の存在があり、中止は考えられない。

反対の意見

岡村典明

最長の首相在職期間。対米、対露外交の巧妙さと実績。選挙中の蛮行に遭い死去。これら国葬に値する。

反対の意見

宮下明博

安倍政権は、日本経済に多大なる貢献。外交においてもG7を先導する力量を発揮して世界の平和を国際社会に強くアピールした。充分国葬に値する。

反対の意見

一志信一郎

国葬反対、賛成の学者の意見も乱立しているが、内閣府設置法に基づき国葬を厳粛に行うべき。

賛成の意見

増田望三郎

16億円にも上る国葬費用、国会の議決無しに強行される。予

賛成の意見

小林純子

国民主権の現行憲法下においては一国民に過ぎず、国葬という特別扱いは民主主義国家にふさわしくない。

賛成の意見

井出勝正

国会の議論もせず、強行の姿勢に国民の怒りが燃える。平安、生活苦を招いた当事者の国葬中止は当然である。

賛成の意見

橋本裕二

国葬法がなく、国会の審議経緯で決定。国葬とならば弔意の強要、思想の自由を侵害の恐れ。国民の過半数が国葬反対。

賛成の意見

猪狩久美子

国葬は現憲法下において法的根拠なく、国費で国葬を行うことは国民に同調を求めるもの。認められない。

算執行をチェックする議会人として考えられない。

陳情第6号 ANCアリーナのスケートボード・エリアの改善について

採択

現状はスケートボードに適さず、初心者も安全に利用できる施設に改善するよう求める陳情趣旨でした。

10ページへ

人事案件について

議案第97号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき、石井喜博さんに同意しました。

議案第98号 人権擁護委員の推薦につき、はるこ荒木元子さんを適任としました。

歳出 488億3839万2千円を認定
9億5803万6千円の黒字

基金に
積み増し

決算の認定とは、適正に予算が執行されたのか、その成果がどうであったのかを議会が評価することです。本定例会では、そのために多くの質疑が行われました。また決算認定をして終わりではなく、その後の市の予算編成への提案や、財政運営の一層の健全化を注視していくことが、議会に求められています。

決算に対する質疑

無償貸与の土地や建物は

問 市有地、建物、無償貸与の土地や建物はありますか。また、使用貸借契約書が作成されているか。
答 無償で使用貸借契約は35件。全ての契約書において作成。

コピー用紙の使用状況は

問 ペーパーレス化の進捗状況は。
答 全庁あげて、エコアクション21で取り組み、職員向けに周知し、両面印刷に取り組んでいる。

市税等のキャッシュレス決済は

問 利用した課税分の割合は。今後、キャッシュレス決済手数料がコンビニ手数料より高くなるか。クレジット決済の導入は。

答 総納付件数に占める割合は、1・37%。手数料については、今後注視していく。

令和5年4月から、クレジットカードでの納付が一部可能になる見込み。

職員管理は

問 会計年度任用職員の業務内容や女性の割合は。
答 分限休職者の内容は、ハラスメントや女性職員のステップアップ研修は、係長昇任試験の「やる気」は、何をもちて判断するのか。

事務補助、学校教育支援員、相談員、学校図書館司書、図書館司書、給食調理員、保育士、保育補助など。女性の割合は、92・3%。

分限処分を受けた8人の内訳は、メンタル6人、それ以外は2人。
ハラスメント研修は、最低年1

決算についての討論

反対の意見 井出勝正

公共交通で市内巡回バス要望の声が活かされなかった。人権啓発補助金は見直すべき。マイナンバーカードに国民保険証や口座ひもつけは問題。保育の民営化に反対。子ども第一を出発点に。穂高プール解体は農地回復費から存続の道もあった。新総合体育館建設に反対。農業政策補助金の総括は記載すべき。

賛成の意見 岡村典明

公共交通デマンドあづみんは確実に成果をあげている。マイナンバーカードには利点があり、選択の自由がある。農業政策補助金は指定管理者との約束。保育政策で民間のチカラに頼るのはよい。

賛成の意見 竹内秀太郎

歳入が、500億3千3百万円。歳出は、488億3千8百万円で、実質収支9億5千8百万円の黒字。穂高プール解体は、少子化・利用減で維持負担が大きくなることから、廃止条例に基づく執行だ。新総合体育館建設は議会の提言に沿い規模・投資額を見直し適正に執行された。

マイクログラスチックの環境汚染

問 環境保全型農業の推進にあたってプラスチックで被覆加工した肥料の殻が流出する環境汚染が問題になっている。早急な対策を考えていくべきでは。
答 生産者向けに県の農業再生協議会が作成したパンフレット内で被覆肥料の被膜殻流出防止対策をお願いをしている。

基金運用

問 基金の運用利回りは。資産運用の評価や指標は。購入した地方債の選定基準は。為替リスクへの対応は。

預金保護対策として預金先の充実度や健全性の判断は。定期預金で96億円、債券が31億3436万5869円、利回りは0・206%。

運用益確保を目標としていないため、成功か、失敗かの是非及び評価はしていない。指標も設けていない。

資産運用方針に基づき購入している。外貨普通預金や外国債券での運用はしていない。格付評価はしていないが、自己資本比率は確認している。

決算審査意見書について

問 財力指数と経常収支比率・経常一般財源比率の関係は。
答 3つの指標はそれぞれ意味が違うが、健全財政を維持していく上では、共通の指標である。

トマト栽培施設の譲与に伴う補助金

問 補助金について、決算資料に「評価と課題」の記述がないのは。補助金支出の総額と根拠評価は。今後同様の予算執行はあるか。

答 契約覚書に基づき経常的に支出してきたため。

5年間で、3185万6169円を支出。譲与契約に関し必要経費として、正当な判断であった。今後については、現時点では答えられない。

テレワークセンター事業

問 委託料が当初予算より減った理由は。
答 この事業で流用の多い理由は、市職員が直接監理を行ったため、その分が委託料から減った。いずれの予算流用も緊急、かつ、やむを得ない場合であり、補正予算では対応できなかったため。

森林経営管理業務

問 この事業には時間と労力が必要だ。もっと多くの時間と労力を投入する必要があるのではないか。
答 今後はマニュアルにより、安曇野市としての森林経営管理制度を推進していく。



総務環境

総務環境委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定を含む議案4件を9月16日に、令和4年度安曇野市一般会計補正予算(第4号)1件を9月28日に審査しました。

契約事務について 市から報告

随意契約に当たり仕様書がないまま見積合わせを行っていた問題について、総務部より次のような報告があった。

令和4年1月～7月末まで、仕様書を作成せずに発注したケースは30件以上。一定の基準で仕様書がないままの見積合わせは認められているものの、仕様書の作成、随意契約に特化した研修会を行い、仕様書作成の徹底をお願いしてきている。

※委員会としては、「お願い」だけでは不十分として、仕様書がないまま発注して重大な結果を招いている事案について、検証するよう求めているところである。

議案第70号 令和4年度一般会計補正予算(第3号)(総務環境委員会所管事項)



一般会計補正予算に関する質疑から

ふるさと寄附の返礼品に、もっと安曇野ブランドの農産品を推奨してはどうか。

農産品返礼希望の寄附は、8月末現在までに801万円。全体の金額に占める割合は7.8%。いかにこの数値を上げるかが重要なポイントなので、農産物利用の商品開発等にも取り組んでいく。

穂高・白金地区の火の見やぐら撤去に予算が付いているが、数ある古い火の見やぐらの今後の取り扱いをどう考えているか。

地域の要望等あるところから進めているが、予算の関係もあり、危険なもの、古いもの、不用になったものから、計画的に撤去していく。文化財として貴重なものもあるので、考慮しながら進める。

反対の意見 井出勝正

マイナンバーカードを作れば2万円分のポイントを付与するという国のやり方や、そのための窓



議案第78号 令和3年度一般会計歳入歳出決算(総務環境委員会所管事項)



決算に関する質疑から

移住定住促進事業について、令和3年度の成果は。人口増減の状況は。

令和3年の人口社会増は前年より32人増の197人。移住・定住事業による増加数は22世帯42人。前年より減ったが、移住セミナー等、さらにPRを続けていく。

減債基金と借換債の発行について。

財政計画では、令和6年度に元利償還金が74億6600万円で償還のピークとなるので、償還財源確保のため減債基金を積み立てていく。旧合併特例事業債は借換ええない場合、70%交付税措置されるので、残りの30%が市の負担だ。借換えしない方が、利子分が軽減されることになる。財源があるときには借換えずに償還していく。

反対の意見 井出勝正

公共交通政策で、周遊バスや巡回バスには今後取り組まないと決めたことや、特定団体への補助金の問題も認められない。

福祉教育

福祉教育委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定を含む議案10件、請願2件、陳情1件を9月20日に、令和4年度安曇野市一般会計補正予算(第4号)1件を9月28日に審査しました。

議案第70号 令和4年度一般会計補正予算(第3号)(福祉教育委員会所管事項)



安曇野赤十字病院への助成金について

(答弁は、保健医療部及び総務部)

令和4年度3月末時点で短期借入金金が25億円あるが、詳細は。

把握していない。確認したい。

今回の5千万円では焼け石に水では。資金繰りを確認しているか。

あと何カ月、または何年持つのかというところを見て助成しているわけではない。市からの経営参画が始まっている。今後必要な支援があると認められれば協議していく。

市民病院の役割とは何か。

コロナウイルスの病床確保や、発熱外来、集団接種への協力等。

体質改善が必要では。以前のように福祉教育委員会から1人、運営協議会に派遣する必要があると思うが。

経営改善に向けて努力されていると報告を受けている。運営協議会委員については病院に確認し後口回答する。

口事務に人員を増やすための140万円余の補正予算には反対。

令和3年度の人口社会増は前年より32人増の197人。移住・定住事業による増加数は22世帯42人。前年より減ったが、移住セミナー等、さらにPRを続けていく。

減債基金と借換債の発行について。

財政計画では、令和6年度に元利償還金が74億6600万円で償還のピークとなるので、償還財源確保のため減債基金を積み立てていく。旧合併特例事業債は借換ええない場合、70%交付税措置されるので、残りの30%が市の負担だ。借換えしない方が、利子分が軽減されることになる。財源があるときには借換えずに償還していく。

反対の意見 井出勝正

公共交通政策で、周遊バスや巡回バスには今後取り組まないと決めたことや、特定団体への補助金の問題も認められない。

直近の流動負債、短期借入金の数字は。

この場では回答できない。5年後には財政を立て直すと言っている。

病院に対し物を言う体制を整えていくのか。

市長、副市長、保健医療部長が運営協議会に出席し、しっかり助言する。

反対の意見 橋本裕一

赤十字病院への助成金に反対する。短期借入金が増える同病院が真に必要なものは長期資金である。このままでは事業の継続性が見えない。本当の問題を将来世代に先送りしている。

賛成の意見 白井泰彦

市が赤十字病院への支援をどのようにしているのか令和4年中に決めなければならない。職員給与カットは重大な問題。市民病院の同病院を守る立場から賛成する。

賛成の意見 岡村典明

赤十字病院は赤字続きであり、運営協議会は十分に機能していないようだ。市民の意見・要望を受け入れてもらい、開かれた病院を目指してもらいたく、支援に賛成する。

防災行政無線

緊急放送を聞き逃したら

フリーダイヤル 0120-271313

緊急放送を聞き逃した場合は、安曇野市防災行政無線テレホンサービスで内容を確認できます。また、あらかじめ登録いただくことで、安曇野市メール配信サービスでも確認できます。



議案第78号 令和3年度一般会計歳入歳出決算(福祉教育委員会所管事項)



反対の意見 白井泰彦

認定こども園の一部民営化には保護者等から反対の意見があり、地域団体も納得しているわけではない。三郷西部認定こども園の民営化説明会に納得できないため、反対する。

賛成の意見 矢澤毅彦

赤十字病院の方では5年後への道筋が立っている部分もある。しかしこれだけの赤字に至った原因を潰す必要がある。同病院は地域の病院としてずっと愛されてきた経緯もあり、支援に賛成する。

トピック

「私立高校に対する公費助成をお願いする陳情書」

陳情が採択されました。私立高校の授業料無償化(年収590万円未満の世帯)が実現し、安曇野市から中信地区私学7校へ進学した生徒は令和3年度509人、令和4年度554人と増加傾向にあります。



9月定例会で審議した結果です

報告事項

Table with 4 columns: Report No., Title, Result, and Content. Includes items 19-24 regarding financial statements and public safety reports.

産業・経済・観光・水道

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result, and Content. Lists various proposals for sports facilities, budgets, and land use.

総務・政策・財政・環境

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result, and Content. Includes proposals for employee benefits, budgets, and asset management.

健康・福祉・教育

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result, and Content. Lists proposals for cultural funds, museums, and health insurance.

人事

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result, and Content. Includes proposals for asset evaluation and personnel recommendations.

請願

Table with 4 columns: Request No., Title, Result, and Content. Lists requests for education funding and school level advancement.

議員提出議案

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result, and Content. Lists proposals for national funeral and education budget increases.

陳情

Table with 4 columns: Petition No., Title, Result, and Content. Includes petitions for private school fees and ANC rink improvements.



ANC アリーナのスケートボード場

Q: 新入口の設置と拡張については... A: 夜間利用が可能であれば照明も必要ではないか...

賛成の意見 松枝功
信頼関係のもと、10年間の約束で指定管理を受けていたものを市の都合で5年目に解消して施設を譲った...

陳情第6号 ANCアリーナのスケートボード・エリアの改善について

議案第78号 令和3年度一般会計歳入歳出決算(経済建設委員会所管事項)

議案第70号 令和4年度一般会計補正予算(第3号)(経済建設委員会所管事項)

経済建設

経済建設委員会では、付託された令和3年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定を含む議案19件、陳情1件を9月21日に、令和4年度安曇野市一般会計補正予算(第4号)1件を9月28日に審査しました。

9月定例会で審議した結果です

全議案のうち賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：退席 議：議長

| 議案番号 | 議案名 | 議員名 | 議決日 | 議決結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|---------|--------------------------------|------|------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議案第70号 | 令和4年度安曇野市一般会計補正予算(第3号) | 原案可決 | 9/28 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第78号 | 令和3年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | 9/28 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第81号 | 令和3年度安曇野市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | 9/28 | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議員提出第7号 | 故安倍晋三元首相の「国葬」中止を求める意見書 | 原案否決 | 9/15 | 原案否決 | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | |



会派 あづみ野 竹内 秀太郎

健康寿命延伸のためにフレイル予防の充実を



問 安曇野市における平均寿命と健康寿命について伺う。

保健 平均寿命は男性82・8歳、女性88・4歳。健康寿命は男性81・2歳、女性85・1歳。

問 本市のフレイル(虚弱状態)対象者は何人か。また、対象者のピークは何年後で、何人になるか。

保健 本市では把握していない。全国的な調査から推計すると、65歳以上人口の8%、2446人と推計される。ピークは65歳以上人口がピークになる2045年で、2600人と推計される。

問 フレイル対象者の要因別割合と予防対策事業について伺う。

保健 身体的フレイルが約7割、精神的フレイルが約3割、社会的フレイルが約1割。対象者242人に対してほぼ全員に個別支援を実施した。

福祉 後期高齢者質問表を用いて、健康教育による知識の普及、介護予防事業では9種類の教室と出前講座を実施している。



地域住民の活動「飯田学校」であづみの体操(フレイル予防)

サテライトキャンパスとは

問 内閣府では、サテライトキャンパスとは、大学など教育機関の本部から地理的に離れた場所に設置されるキャンパスとしている。市長が選挙公約としたサテライトキャンパスの設置について伺う。

市長 私が公約した芸術系大学のサテライトキャンパスは、従来型とは異なり、キャンパスを建設し、そこに学生が常時通学するものは考えていない。学生が夏の一定期間、安曇野の自然や文化に触れ、創作を行うものである。



会派 あづみ野 一志 信一郎

安曇野型食育を4センター維持のもとに構築



問 令和4年4月から学校給食課を設けたが、安曇野市立小中学校の将来構想を踏まえた新たな食育の推進状況を伺う。

教長 同一地域の小中学校が継続的に食育や地域の生産者との関わりを深めるため、給食提供が同一給食センターから早期に実現できるように、学校給食課、学校給食センター、学校において現在調整している。

問 食育と地産地消について、これからの抱負を伺う。

市長 学校給食については、安曇野市学校給食理念(目標)を制定し、学校給食法に定める目的や目標を達成するため取り組みを行っている。なかでも、食育と地産地消の推進については、私の公約にも掲げており、食については、給食を通じて健全な食生活の大切さ、安曇野の食文化の大切さを児童生徒や家庭とも共有したいと考えている。また、食育の一環として、食材生産者、加工や調理等に関わる人、そして地域の人々との交流を行い、



地域食材を提供する「ほりがね物産センター」とJAあづみ



政和クラブ 辻谷 洋一

街路灯と防犯灯について



問 市内の街路灯の状況について。

商工 街路灯管理団体は、穂高地域に6団体、明科地域に4団体、豊科地域に8団体。街路灯は合計で478本ある。内訳として、豊科地域165本、穂高地域240本、明科地域73本となっている。

問 防犯灯の設置数は各地域に何基あるか。うちソーラー仕様の防犯灯はいくつあるか。

生活 防犯灯設置数は、豊科地域2462基、穂高地域2723基、三郷地域1651基、堀金地域1047基、明科地域987基の合計8770基。うちソーラー防犯灯は豊科地域7基、穂高地域5基、三郷地域3基、堀金地域10基の合計25基。

問 ソーラー仕様の防犯灯は数が少ないが、何か理由があるのか。災害時にも、役に立つと思うが、今後増設していく計画はあるのか。

生活 ソーラー仕様の防犯灯は設置及びバッテリー交換に多額の経費を要するため、ここ数年は設置していない。



約40年前に設置された街路灯のフラッグ交換をする商工会青年部員

問 街路灯の今後の在り方については、今後、管理する安曇野市街路灯管理団体や商工会など、関係機関の皆さんに現状を聞きながら一緒に考え、協議する場を設けていきたい。

【その他の質問事項】
○シェアサイクルについて

※各議員の二次元コードから一般質問の動画にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用には通信料がかかります。)

※産後ドゥーラ…家事も育児も心配ごとも、まるごと相談できるサポーターのこと。



会派 あづみ野
中村 今朝子

農業者支援



問 肥料価格高騰対策事業の支給要件に、化学肥料の使用量低減に取り組み柔軟な対応や、事務手続きの簡素化等が盛り込まれている。農家に対する丁寧な説明が必要と考えるが、市の取り組みを伺う。

農林 事業の仕組みを周知することも、参加農業者からの問い合わせには丁寧な説明に努める。

問 5戸以上の農業者グループでない申請ができない。1戸の農家でも補助が受けられるようにすべきと思うがどうか。

農林 市の支援については今すぐに実施できる状況にはないが、今後の肥料価格の推移に注目し、状況に応じた対応が必要と考えている。

問 鳥獣害対策で、動物駆逐用煙火(追い払い花火)が効果があると聞いた。使用購入するためには保安講習会を受講し手帳を取得する必要がある。資格取得のための助成を要望するがどうか。

農林 令和3年は穂高地域、令和4年は堀金地域で保安講習会が行われ、



守りたい！安曇野の農業

耕地林務課職員3人も受講した。今後どんな支援ができるか検討していく。

子育て支援の拡充

問 子育て応援アプリは、コロナ禍の子育ての孤立を防ぎ、家族みんなで子どもの成長を喜び合える環境づくりに適したものの。国も母子手帳の電子化を検討している。本市の進捗状況はどうか。

保健 令和4年10月から「母子モ」というアプリを運用開始する。

【その他の質問事項】
○産後ドゥーラについて



会派 あづみ野
岡村 典明

地域経済を循環させる 方策について



問 令和5年度以降、東京芸術大学生が滞在することだが、拠点について伺う。また、「アウトドアスポーツの聖地を目指す」から、カー事業の進捗状況について伺う。

市長 一案として、市内のシェアハウスに泊まってもらう。具体的にはこの先の協議による。アウトドアスポーツの拠点となる施設の整備が必要であると考えている。

問 社協豊科支部の南側にある弓道場の利用状況、施設状況を伺う。

農工 老朽化が進んでいるため、時期を見計らいながら安全性、機能維持の修繕を行う。

問 今後、弓道場の新設計画は。

農工 新たに弓道場を建設する計画はない。施設の重要性や利用状況など総合的に検討した上で、改修、新築など今後の方針を考えていく。

福祉 子ども食堂の活動に、市としてどのような支援ができるか。

福祉 単に食事を提供する場ではなく、



豊科弓道場 新設を望む声がある

学習支援や交流ができる場所になるよう、支援していきたい。

問 三郷以外の福祉センターの今後の長寿化計画について伺う。

福祉 指定管理を実施している社協と協議の上進める。社協の保有施設も協議をしながら考える。

地域の課題、早く解決するには

問 一定の団体、組織には、清掃活動に関して、市のごみ袋の支給があるようだが、個人のボランティア活動にはない。今後の対応は、生活 個人の活動については、仕組みづくりを今後研究する。



政和クラブ
中村 芳朗

安心・安全な街づくり 通学路等道路整備について



問 通学路の危険箇所解消、市民(区)から要望のある生活道路の改修・維持補修、幹線道路の渋滞解消について、基本的な考えは。

市長 安心・安全に暮らせる生活環境の実現に向けて、通学路は、公安委員会・教育委員会などと連携し、合同点検を実施。その結果に基づき歩道・交差点改良などを行っている。用地買収を要することから地権者との交渉に苦慮している箇所もある。市民の協力、市議会議員の尽力もお願いしたい。市民(区)から要望のある生活道路の改良や維持は、緊急性・安全性等を考慮し、順次進めているとともに、職員による道路パトロールも実施し、日頃から道路の安全確保に努めている。幹線道路などの渋滞解消については、交差点改良、信号制御による対応、または通過交通対策などが考えられ、関係する公安委員会・県・国と連携を図りながら取り組んでいく。

南の県道との交差点は衝突事故が多く、信号機の設置要望があり、計画中と聞くが進捗状況は。計画と間隔が進捗状況は。計画と間隔が進捗状況は。

建設 交差点改良及び信号機設置の計画案を作成し、信号機の設置位置や待避所など、県安曇野建設事務所や公安委員会と協議を行っている。今後は、関係地権者との話し合いを進め早期完成を目指す。

【その他の質問事項】
○通学路の点検内容等について
○黒沢川の洪水対策の進捗状況
○広域農道安曇野線や国道との交差点の渋滞対策について 他



広域農道安曇野線の渋滞状況

問 通学路となっている、三郷小学校



無所属
橋本 裕二

あづみん、自転車道、 三郷悪臭問題について



問 スマホアプリの導入で需要が増すであろうデマンド交通あづみん。ドアツードアの送迎は持続可能か。バス停方式で運行効率を上げる可能性は。交通弱者へはタクシー券の配布がある。

政策 移動が難しい人に配慮し、ドアツードアは継続する。

問 土日や夜間の運行は。

政策 令和4年11月より土曜日の試験運行が始まる。令和5年度に、19時頃までの夜間試験運行を検討。

「自転車通行可」が分かりづらい

問 自転車で行ける歩道に市独自の自転車マークを200メートル間隔等でペイントしてはどうか。

生活 警察、公安委員会等と協議する。

三郷悪臭問題の完全解決を

問 家畜排せつ物と事業系生ごみを原料とする、バイオガス発電プラント建設の実現可能性を調査してはどうか。建設費は補助金やゴミ処理費用の削減等で賄える。また太

農林 原料の確保、施設整備コスト、大量生産される液肥の供給先等、課題が多く時期尚早。

生活 ゴミ減量化の施策に反する。用地確保や送電線への接続が課題。固定価格買取制度に頼れば持続可能な運営ができず、エネルギーの地産地消にならない。ゴミを原料とする同施設は必要ない。



指定するミーティングポイントでのーを待ちます
バス停方式のデマンド交通。ありか？なしか？

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



政和クラブ
小林 陽子

安曇野のわさび振興は



問 安曇野のわさびの位置付けは。

市長 市の花であり後世まで守りたい。国内外にPRし施策を展開する。

問 わさびの振興策は。

農林 販路開拓のイベントや海外PR、生産者の後継者支援などをしていく。今後は地産地消を進める。

問 地理的表示や地域団体商標は。

農林 関係機関でまさに検討している。

問 振興強化のため、研究機関、土地改良、専門部署の設置はどうか。

農林 苗の育成など課題を整理し、県の野菜花き試験場に相談し対策する。土地改良は地権者の同意、費用の負担など理解醸成が必要。専門部署は設置せず現体制で進めていく。

本市らしい学校給食事業は

問 市長の見解は。

市長 給食を教育の一環と捉えた「安曇野型食育」を構築したい。

問 学校給食の地場産物の使用率は。

教育 センターごとの値はあるが、年2回のサンプル値であるため、今後はデータの取り方を改善する。



市の花 わさび

問 地産地消推進は生産者支援になる。食材の市内産率を高めてはどうか。

農林 食材の安定供給と出荷時期、出荷基準など共有し使用率向上を図る。

問 レシピ公募、友好都市へ安曇野産物とセットでレシピを紹介するなどは、本市らしい取り組みとしては。

教育 関係部局と連携し、今後も特色ある学校給食の取り組みを進める。

新博物館構想の検討状況は

問 平成27年新博物館構想の状況は。

教育 収蔵の整理作業が十分できていない。市長「人」と安曇野の発展をテーマにするなど、検討を進める。



政和クラブ
松枝 功

明科地域での過疎対策 事業への取り組み



問 先日、明科地域で過疎対策についての市民との意見交換会が開かれた。この時の窮状を訴える声や活性化のプランを掘り下げてほしい。潮沢地区など人口減少の著しい地区では、長野市の「やまざと支援交付金」のような、使い勝手の良い一定の財源を地区に交付し、地域社会の維持を自らが進められる制度を創設できないか。

市長 据えた拠点整備などの考えは。明科地域が過疎地域に指定されたことを逆にチャンスと捉え、地域や専門家の声も聞きながら、過疎債の活用を念頭に、アウトドアスポーツの拠点となる施設整備を考えたい。

問 農村女性の活躍の場、明科農産物加工交流施設「えべや」も施設が手狭で老朽化も進むと聞く。過疎債を活用しての施設の拡張整備や設備更新、後継者が育つ運営に転化できるような支援の考えは。

農林 運営する人々の意見も聞く中で支援を継続し、過疎債の有効な活用についても考えたい。

問 潮沢地区の「廃線敷一や「ケヤキ美林」の管理に携わる地元有志の会も高齢化などで限界とのこと。市の公園の位置づけ、観光資源の価値も発揮できるよう行き届いた管理がなされる体制とすべきでは。

商工 地域と話す中で必要に応じ、公園指定や指定管理制度の導入を考えたい。

問 市は「アウトドアスポーツの聖地化」を目指しているが、明科地域は地形的にアウトドアスポーツの適地。カヌーも盛んだが全般を見



前川でカヌーを楽しむ若者たち



無所属
内川 集雄

安曇野光ーことアウトレットモールの誘致は



問 (仮称)安曇野北インターチェンジ新設地は、豊科光、明科光地籍であり、躍動する安曇野には、安曇野が光る、安曇野光インターチェンジを正式名称としてほしいが。

市長 ネクスコ東日本では、地元自治体等の意見を踏まえ、インターチェンジの名称の考え方として、高速道路を利用する人の利便性を考え、所在地を簡潔で分かりやすく示す必要があるとしている。関係者に確認し、検討を行う。

交通渋滞解消に関して

問 国道316号立石交差点、国道495号光橋西交差点、国道第147号豊科駅入口交差点に右折レーンの新設はどうか。

建設 沿線地権者や地域の理解と協力が不可欠。国、県、関係機関と連携を図りながら取り組む。

かはわからないが、予定地は最後の開発と考える聖地であり、地元の方々の意見を聴きながら、考えていきたい。

沿線地権者や地域の理解と協力が不可欠。国、県、関係機関と連携を図りながら取り組む。



政和クラブ
矢澤 毅彦

全国で導入が進む官民連携のごみ減量の提案



市の人権条例について

問 本市では、合併年の平成17年に「安曇野市差別撤廃人権擁護に関する条例」を施行した。審議会を置くところだが、これまで審議会が開かれた形跡がないが、状況は。

政策 合併以来、委員の任命や審議会の設置、審議会を開催した記録はない。

問 安曇野市として人権問題、人権擁護についてどう考えているか。

市長 人権は、人が人として尊重され、自由で幸福に生活していくために欠かすことのできない大切な権利。誰一人取り残さない持続可能な多様性と包摂性のある地域社会づくりを目指していきたい。

問 長年、動きの無かった本条例を、今後もこのまま保持していくのか。

政策 これまでの経過や背景などもあることから、現在、安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり条例との一本化は考えていない。

ごみの減量政策について

問 安曇野市としてアップサイクルを推進、奨励していく考えはあるか。

生活 ごみ減量に向けてアップサイクルの取り組みは今後重要になると認識している。その理念を広めていく。

問 全国でも導入実績のある「ジモティー」を活用した官民連携のごみ減量の取り組みを当市にも導入できないか、その可能性は。

生活 安曇野市で展開するには、諸課題が見受けられる。今後、穂高広域施設組合とも連携し、他市の事例を研究していく。

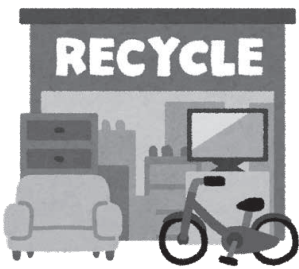
※アップサイクル…本来は捨てられるはずの製品に、新たな価値を与えて再生すること。

市長 地域の皆さん、地権者の皆さんに意見を聴き、必要な調査を実施する。「ラ コリーナ近江八幡」は、私も行った。どういった形になるらぶつか。

地域の皆さん、地権者の皆さんに意見を聴き、必要な調査を実施する。「ラ コリーナ近江八幡」は、私も行った。どういった形になるらぶつか。



(仮称)安曇野北インターチェンジ新設予定地





日本共産党 安曇野市議員 井出 勝正

三郷西部認定こども園は 公営を維持すべきだ



問 三郷西部認定こども園方向性検討委員会(以下、検討委員会)の「公設公営。民営化を承諾できない」という報告への市長の考えは。

市長 特色ある園を民に任せるのか。地域のできる公設民営を目指し、園のこれからをプラスに考える。定数改善、保育士の処遇改善は。

市長 報告により市の民営化中長期ビジョンを公設民営に見直しした。園の設置は市で、教育保育環境は民間事業者と整えるものだ。報告は地域が主体的に勉強して検討したものであり、地域で子どもを育てていこうとする熱意を強く感じる。

市長 西部や東部園の民営化の見直しは。東部は見直しを検討する。西部園は最終回答で合意できた。蒸し返して元に戻すことは考えていない。

コロナ禍、市民支援を

福祉 生活保護制度周知のチラシなどは。近隣の状況を参考にする。

市長 国の交付金増額を踏まえ検討する。

問 検討委員会の最終回答について何う。第一に保育を受ける子どももの視点に立つ客観的で多角的な保育の質の議論が不足していた点は。

市長 この議論が初めから必要だった。民営化によるメリット、保育の質についてより深く具体的に進める。

問 第二に、保護者の立場を理解し丁寧に詳細な説明を求める点は。

市長 今後も説明を続け、理解を得る。

市長 第三に、小倉地区住民については。地域の声を聴き適切な運営をする。

問 第四に、将来にわたる存続は。

市長 民間委託後も園を維持、支える。



西部園の地域では、果樹園の一角に「遊びの広場」を仮設して見守りも



日本共産党 安曇野市議員 猪狩 久美子

児童館・放課後児童クラブ運営について



問 児童館の指定管理に関して、リスク分担はどのようになっているか。

教部 リスク分担は、14項目にわたり基本協定に規定されている。例えば、施設修繕、備品購入、備品の修繕について、5万円未満のものは指定管理者(社協)が分担し、5万円以上のものは協議する。

問 コロナ禍における抗原検査キットは、市の防災用備蓄品を充てていたが、備蓄品がなくなり、協議の際に「必要であれば社協で購入を」と言われたようだ。社協職員が不安にならず、安心して事業を継続していくために市がまとめて購入すべきだったのではないか。

教部 抗原検査キットは、社会機能の停滞を防ぐために県から市に提供されたものを配布した。また、協定書には管理業務に必要な消耗品等は指定管理者が負担することとなっている。

問 厚労省からの事務連絡には、「抗原検査キットは自治体等がまとめて入手することにより円滑な確保が



ボルダリング設備がある明科児童館

教部 合意ができれば可能かと思うが、あくまで交渉の中でやっていく。
【その他の質問事項】
○病児・病後児保育の再開
○碌山美術館について



会派 あづみ野 大竹 啓正

安曇野赤十字病院 支援について



問 約5千万円の財政支援発表を機に市民から多くの声が寄せられた。今後の医療提供への不安、病院運営面の不信、過去の患者対応の不満など。市立病院ではないが、建設時に三十数億円を拠出。今回の要請に経営状況の報告は。

市長 運営協議会で経営状況が報告され、監査にも立ち会い、細部も把握している。経営は改善方向であったが新型コロナウイルスが影響した。令和4年6月市長が会長に就任した。

問 地域医療福祉の拠点としての機能保持が必要であり、市としての運営上の関与について。

保健 医療法31条規定の公的医療機関として様々な分野の市民病院的作用を担い、安心な市民生活のためにも医療体制確保は重要であり連携をしている。感染症対策協力、不採算医療分野も担い、公共的要素を多く持ち経営改善にも懸命に取り組んでおり支援に理解を。

元首相国葬の市の対応について

問 国際的評価が極めて高い故元首相。弔問外交は国益に沿う。民主主義に対する挑戦を封鎖するのがこの国葬の意義。市の弔意の表示は。

総務 国等の要請があれば検討する。



無所属 増田 望三郎

持続可能な農業へ転換 給食の有機米を端緒に



問 農水省は2021年、農林水産業全体の生産力と持続可能性を矛盾せず高めていく「みどりの食料システム戦略(以下、戦略)」を策定した。農業における持続可能性とは、脱炭素や海外依存からの脱却だけでなく、安曇野の生物環境、水環境についても考慮すべきだ。化学肥料を多用する市の慣行農業は持続可能か。市の地下水も一部、水質は危機的な状況にある。市も戦略に沿った方向、化学農業や化学肥料の減、有機農業の拡大へ舵を切るのか。

市長 有機農業は非常に手間がかかり、今の高齢化した農業生産者にはなかなか難しいが、中長期的にはその選択しがあり得ない。
問 有機農業への移行を促す端緒として、学校給食に有機米の導入を提案する。既に年に1回取り入れているが、その考えは。

教長 子どもや保護者が環境負荷の少ない農業に関心を持つことは非常に大切。農家が日々努力と工夫を重

教長 年1回程度続けていければ。
市長 もう少し増やしてもいいのではないかと。スマートフォンで徐々に広げていくのが有機農業にふさわしいやり方。

副長 医療法31条規定の公的医療機関として様々な分野の市民病院的作用を担い、安心な市民生活のためにも医療体制確保は重要であり連携をしている。感染症対策協力、不採算医療分野も担い、公共的要素を多く持ち経営改善にも懸命に取り組んでおり支援に理解を。



地域の医療拠点 安曇野赤十字病院

問 地域医療の中核を担う同病院の経営安定と良質な医療の提供を期待



安曇野でも行われる果樹の無施肥栽培

議会だよりモニターアンケート結果 (66、67号)

安曇野市議会 議会広報特別委員会



長野県安曇野市豊科 6000 番地

3.9 ★★★★★☆ (モニターアンケート 34件)

議員

会派

議会事務局

モニター
アンケート

地図・
アクセス

アンケートの評価は以下の点数に変換しました。

| | | | | |
|----|------|----|---------|------|
| 良い | まあよい | 普通 | あまり良くない | 良くない |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

モニターアンケート総合 3.9 ★★★★★☆ (34件)

| | | | | |
|---------|------------|---------|---------|-------|
| 表紙や見出し | 紙面構成や内容 | SDGs 特集 | 定例会ページ | 常任委員会 |
| 4.2 | 4.2 | 4.2 | 3.5 | 4.0 |
| 議案と議決結果 | 賛否が分かれた議案等 | 一般質問 | 議会のトリセツ | 市民の声 |
| 3.6 | 3.7 | 3.7 | 3.9 | 4.2 |

表紙や見出し 4.2 ★★★★★☆

(豊科地域 20代)

表紙は季節に合ったイラストや子どもたちの可愛い写真を挿入していることで親しみやすさを感じます。ただ、空白スペースが少しもったいないような印象も受けたので、もう少し写真が大きくても良いのではないかと感じます。

紙面構成や内容 4.2 ★★★★★☆

(堀金地域 60代)

SDGs 特集のページは写真やイラストなどいろいろあり、文章に加えてそれぞれの議員の皆さんの特徴が表れていて非常に良いと感じました。このようなページがもっと増えていけば、より市民に読まれる広報誌になるのではないかと思います。今回は手に取りたくなくなる広報誌だと思いました。

SDGs 特集 4.2 ★★★★★☆

(三郷地域 10代)

議員さんのSDGsへの取り組みが良く分かり、身近な部分から行動することの大切さに気付きました。レイアウトも見やすく、良いと思いました。

定例会ページ 3.5 ★★★★★☆

(豊科地域 20代)

ひとつの案について、可決の結果がわかりやすいです。サブタイトルがあることでどのような話し合いだったかが一目でわかりやすくなっていると思います。

常任委員会 4.0 ★★★★★☆

(穂高地域 70代)

議案や陳情の内容をもう少し詳しく知りたい。もしくは、どこを参照すれば良いのかを示してほしい。

議案と議決結果 3.6 ★★★★★☆

(穂高地域 60代)

表の文字が小さい。虫めがねのイラストなどで関連ページを案内しているが、それも小さくて見る気にならない。

賛否が分かれた議案等 3.7 ★★★★★☆

(穂高地域 40代)

なぜ賛成、反対かの理由がわかればもっとよい。

一般質問 3.7 ★★★★★☆

(穂高地域 30代)

二次元コードで本人が話している様子も見ることができて、雰囲気はわかってよいです。

議会のトリセツ 3.9 ★★★★★☆

(豊科地域 20代)

大変分かりやすく解説されていると思いました。他にも詳しく知らない言葉がたくさんあると思うので、もっと知りたいです。

市民の声 4.2 ★★★★★☆

(豊科地域 60代)

市民の声をひろってくれていて、記事の内容がほっこりします。

議会広報特別委員会からの返信

議会だよりモニターの皆さん、いつも貴重なご意見ありがとうございます。参考にしながら、これからも読みやすく楽しい紙面づくりを目指します。引き続きよろしくお願いいたします。



松本市役所の環境・地域エネルギー課とつなぎリモート視察

委員会視察報告

総務環境委員会視察報告

日程 令和4年8月25日(木)
視察先 松本市(オンライン視察)
内容 政策提言に向けて調査研究
 ①松本市エネルギー地産地消計画
 ②松本市ゼロカーボン実現条例について
考察 ①は、「松本市地球温暖化対策実行計画」にある対策の一つ「再生可能エネルギーの利用促進」の計画で、24施策37項目がある。②は、令和4年度に施行。再エネ・省エネ、公共交通、脱プラ等の生活スタイルの3つを「まちづくりの大原則」に据えており、「条例制定」、「地域エネルギー会社の設立」、「産官学+金融の連携かつ広域連携」、「地域性を生かした脱炭素先行地域」を4本柱と定めている。強力に推進する体制は、本市の取り組みにも大いに参考になると思う。

福祉教育委員会視察報告



間仕切りがある穂高東中学校の中間教室

日程 令和4年9月5日(月)・7日(水)
視察先 穂高東中学校・堀金小学校
内容 政策提言の調査研究の一環として、不登校また不登校傾向にある児童生徒に対する各校の支援や取り組みについて、中間教室の見学を含め、校長、教頭、支援員より話を聞いた。
考察 不登校者数は全国的にみても年々増加傾向にあり、本市においても国や県の平均より高い数値が報告されている。多様性を認め合い、誰一人取り残さない安曇野市を実現するためには様々な支援が必要であるが、不登校については一人ずつケースが違うので、それ相応の寄り添った対応が必要ではないか。利用状況に伴う支援員不足の問題点など聞いたが、それらの点も含め政策提言に活かしていきたい。
 また、松本市、佐久市の関連部局にオンライン視察を行い、安曇野市教育支援センター(校外中間教室「けやき」を含む)にも現地視察を行った。

経済建設委員会視察報告

日程 令和4年7月5日(火)
視察先 千曲市・須坂市(オンライン視察)
内容 政策提言テーマ「松糸道路建設に伴う市内経済の活性化」について研究するため、先進地である千曲市、須坂市の行政視察を行った。
考察 両市ともに、インター周辺の開発や企業誘致に取り組んでおり、これからの市内経済の活性化、雇用の創出等の持続可能な都市づくりを推進していた。取り組みの方針の相違で、進捗状況に差を生じており、研究の余地を感じた。
 本市においても、松糸道路建設が事業化され、(仮称)安曇野北インターができるが、それに伴い市内経済の活性化、雇用の創出、人口増加に向けた取り組みをしっかりと考えていきたい。



全員協議会室からオンラインで結んだ行政視察

